



令和5年度 介護サービス事業所実態調査 A調査票 (事業所回答用)

項目ID: 1

本調査は、今後の介護人材確保に向けた施策の検討に生かすために、佐賀県長寿社会課が実施する調査です。つきましては、本調査への御理解をいただき、御協力をよろしくお願いたします。なお、入力した事項は、調査の目的以外には使用いたしません。

調査要領

- (1) 本調査票は、事業所の責任者（施設長、管理者等）の方で入力をお願いします。
- (2) 調査基準日：令和5年4月1日
- (3) A調査票は、事業所（介護サービス種類）ごとにご回答ください。
※介護サービス種類毎に入力してください。
- (4) 介護予防サービスを 体的に提供されている場合は、併せてご回答ください。
- (5) 提出期限：令和5年6月16日(金曜日)
- (6) 本調査の結果につきましては、第9期ゴールドプランの策定に係る検討資料として使用し、佐賀県ホームページに掲載予定です。
- (7) この調査について、ご質問がありましたら下記にお問い合わせください。
佐賀県健康福祉部長寿社会課 介護指導担当
(電話) 0952-25-7105
(メール) tyoujyusyakai@pref.saga.lg.jp

Q1 貴事業所が属する法人についての質問です。 必須

項目ID: 3

貴事業所の属する法人の種類は何ですか。 必須

ラジオボタン (1つ選択)

- 民間企業（個人・株式会社等）
- 社会福祉協議会
- 上記以外の社会福祉法人
- 医療法人
- 特定非営利活動法人
- 社団法人・財団法人
- 協同組合（農協・生協等）
- 地方自治体（市町村、広域連合含む）

Q2 貴事業所が属する法人についての質問です。 必須

項目ID: 4

①貴事業所が属する法人全体の全従業員数は何人ですか。 必須

ラジオボタン (1つ選択)

- 9人以下
- 10人～24人
- 25人～49人
- 50人～99人
- 100人～299人
- 300人～499人
- 500人以上

項目ID: 5

②貴事業所が属する法人の行う他の介護サービス事業についてお伺いします。事業実施されている介護サービス事業としてあてはまるものをすべて選択してください。

チェックボックス (複数選択)

- 1.訪問介護
- 2.訪問入浴介護
- 3.訪問看護
- 4.訪問リハビリテーション
- 5.居宅療養管理指導
- 6.通所介護
- 7.通所リハビリテーション
- 8.短期入所生活介護

- 9.短期入所療養介護
- 10.特定施設入居者生活介護
- 11.福祉用具貸与
- 12.特定福祉用具販売
- 13.定期巡回・随時対応型訪問介護看護
- 14.夜間対応型訪問介護
- 15.認知症対応型通所介護
- 16.小規模多機能型居宅介護
- 17.看護小規模多機能型居宅介護（複合サービス）
- 18.認知症対応型共同生活介護
- 19.地域密着型通所介護
- 20.地域密着型特定施設入居者生活介護
- 21.地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
- 22.居宅介護支援
- 23.介護老人福祉施設
- 24.介護老人保健施設
- 25.介護療養型医療施設
- 26.介護医療院

Q3 Q3以降は事業所（サービス種類）単位の質問です。貴事業所について回答ください。

必須

項目ID: 6

①サービスの種類にあてはまるものを選択してください。 必須

ラジオボタン（1つ選択）

- 1.訪問介護
- 2.訪問入浴介護
- 3.訪問看護
- 4.訪問リハビリテーション
- 5.居宅療養管理指導
- 6.通所介護
- 7.通所リハビリテーション
- 8.短期入所生活介護
- 9.短期入所療養介護
- 10.特定施設入居者生活介護
- 11.福祉用具貸与
- 12.特定福祉用具販売
- 13.定期巡回・随時対応型訪問介護看護
- 14.夜間対応型訪問介護
- 15.認知症対応型通所介護
- 16.小規模多機能型居宅介護
- 17.看護小規模多機能型居宅介護（複合サービス）
- 18.認知症対応型共同生活介護
- 19.地域密着型通所介護
- 20.地域密着型特定施設入居者生活介護
- 21.地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
- 22.居宅介護支援
- 23.介護老人福祉施設
- 24.介護老人保健施設
- 25.介護療養型医療施設
- 26.介護医療院

項目ID: 6 の値が 6.通所介護,7.通所リハビリテーション,8.短期入所生活介護,9.短期入所療養介護,10.特定施設入居者生活介護,15.認知症対応型通所介護,16.小規模多機能型居宅介護,17.看護小規模多機能型居宅介護（複合サービス）,18.認知症対応型共同生活介護,19.地域密着型通所介護,20.地域密着型特定施設入居者生活介護,21.地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護,23.介護老人福祉施設,24.介護老人保健施設,25.介護療養型医療施設,26.介護医療院 の何れかと一致する の場合に以下の項目を表示

項目ID: 117

②サービス定員数を入力してください。

数字入力
人

項目ID: 6 の値が 1.訪問介護,2.訪問入浴介護,3.訪問看護,4.訪問リハビリテーション,5.居宅療養管理指導,6.通所介護,7.通所リハビリテーション,8.短期入所生活介護,9.短期入所療養介護,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売,13.定期巡回・随時対応型訪問介護看護,14.夜間対応型訪問介護,15.認知症対応型通所介護,16.小規模多機能型居宅介護,17.看護小規模多機能型居宅介護（複合サービス）,22.居宅介護支援,23.介護老人福祉施設,24.介護老人保健施設,25.介護療養型医療施設,26.介護医療院 の何れかと一致する の場合に以下の項目を表示

③令和5年3月の利用者数（実人数）をご記入ください。（延べ人数ではありません。）

数字入力
人

Q4 （Q3で選択したサービスにおける）利用者の要介護度の内訳（人数）を記入してください。

項目ID: 12

表入力 (行数固定)
人数 [要支援1 要支援2 要介護1 要介護2 要介護3 要介護4 要介護5]

Q5 （Q3で選択したサービスにおける）令和4年3月の1カ月間の利用者数と、令和5年3月の1カ月間の利用者数を記入してください。

項目ID: 13

※（注）令和4年3月以降に介護事業を開始した事業所は記入不要です。

表入力 (行数固定)
利用者数 [令和4年3月の利用者数 令和5年3月の利用者数]

Q6 （Q3で選択したサービスにおける）指定介護サービス事業の開設年月日を記入してください。

項目ID: 14

日付選択

Q7 （Q3で選択したサービスにおける）所在地（市町）を選択してください。 必須

項目ID: 15

ラジオボタン (1つ選択)

- 1.佐賀市
- 2.唐津市
- 3.鳥栖市
- 4.多久市
- 5.伊万里市
- 6.武雄市
- 7.鹿島市
- 8.小城市
- 9.嬉野市
- 10.神埼市
- 11.吉野ヶ里町
- 12.基山町
- 13.上峰町
- 14.みやき町
- 15.玄海町
- 16.有田町
- 17.大町町
- 18.江北町
- 19.白石町
- 20.太良町

項目ID: 6 の値が 5.居宅指導,1療養管理1.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

Q8 (Q3で選択したサービスにおける) 令和5年4月1日現在の職員数及び事業所を安定的に運営するために必要な職員数を記入してください。

項目ID: 89

表入力 (行数固定)

- 1.訪問介護員 [令和5年4月1日現在の常勤・専従の人数 令和5年4月1日現在の常勤・兼務の人数 令和5年4月1日現在の非常勤・専従の人数 令和5年4月1日現在の非常勤・兼務の人数 事業所を安定的に運営するために必要な職員数]
- 2.サービス提供者 [令和5年4月1日現在の常勤・専従の人数 令和5年4月1日現在の常勤・兼務の人数 令和5年4月1日現在の非常勤・専従の人数 令和5年4月1日現在の非常勤・兼務の人数 事業所を安定的に運営するために必要な職員数]
- 3.介護職員※1 [令和5年4月1日現在の常勤・専従の人数 令和5年4月1日現在の常勤・兼務の人数 令和5年4月1日現在の非常勤・専従の人数 令和5年4月1日現在の非常勤・兼務の人数 事業所を安定的に運営するために必要な職員数]
- 4.介護支援専門員 [令和5年4月1日現在の常勤・専従の人数 令和5年4月1日現在の常勤・兼務の人数 令和5年4月1日現在の非常勤・専従の人数 令和5年4月1日現在の非常勤・兼務の人数 事業所を安定的に運営するために必要な職員数]
- 5.医師 [令和5年4月1日現在の常勤・専従の人数 令和5年4月1日現在の常勤・兼務の人数 令和5年4月1日現在の非常勤・専従の人数 令和5年4月1日現在の非常勤・兼務の人数 事業所を安定的に運営するために必要な職員数]
- 6.看護職員 [令和5年4月1日現在の常勤・専従の人数 令和5年4月1日現在の常勤・兼務の人数 令和5年4月1日現在の非常勤・専従の人数 令和5年4月1日現在の非常勤・兼務の人数 事業所を安定的に運営するために必要な職員数]
- 7.生活相談員 [令和5年4月1日現在の常勤・専従の人数 令和5年4月1日現在の常勤・兼務の人数 令和5年4月1日現在の非常勤・専従の人数 令和5年4月1日現在の非常勤・兼務の人数 事業所を安定的に運営するために必要な職員数]
- 8.計画作成担当者 [令和5年4月1日現在の常勤・専従の人数 令和5年4月1日現在の常勤・兼務の人数 令和5年4月1日現在の非常勤・専従の人数 令和5年4月1日現在の非常勤・兼務の人数 事業所を安定的に運営するために必要な職員数]
- 9.機械訓練指導員 [令和5年4月1日現在の常勤・専従の人数 令和5年4月1日現在の常勤・兼務の人数 令和5年4月1日現在の非常勤・専従の人数 令和5年4月1日現在の非常勤・兼務の人数 事業所を安定的に運営するために必要な職員数]
- 10.PT・OT・ST [令和5年4月1日現在の常勤・専従の人数 令和5年4月1日現在の常勤・兼務の人数 令和5年4月1日現在の非常勤・専従の人数 令和5年4月1日現在の非常勤・兼務の人数 事業所を安定的に運営するために必要な職員数]

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

貴事業所に、訪問介護員又は介護職員が在籍していますか。 必須

項目ID: 61

ラジオボタン (1つ選択)

- 訪問介護員又は介護職員がいる
訪問介護員及び介護職員のどちらもいない

項目ID: 61 の値が 訪問介護員又は介護職員がいる と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

Q9 1年間の採用者数・離職者数

項目ID: 62

(Q3で選択したサービスにおける) 訪問介護員(サービス提供責任者は含まず)1年間の採用者数・離職者数
貴事業所の指定介護サービス事業に従事する従業員のうち訪問介護員と介護職員について、
1年間(令和4年4月1日～令和5年3月31日まで)の採用者数、離職者数をお伺いします。
又、1年間に離職した者のうち、勤務年数が「1年未満の者」及び「1年以上3年未満の者」の人数を記入してください。

兼務職員の取り扱い・別の事業所と兼務している職員については兼務時間の大小にかかわらず1人としてカウントしてください。

※1「離職者」とは、調査対象期間中に事業所を退職したり、解雇された者をいい、他法人への出向者・出向復帰を含み、同 法人内での異動者を除く。

※2 AとBの両方に該当する場合があります。

項目ID: 61 の値が 訪問介護員又は介護職員がいる と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 121

①-1訪問介護員(サービス提供責任者は含まず)1年間の採用者数・離職者数

表入力 (行数固定)

20歳未満 [従業員数 (令和4年3月31日現在の人数) 採用数 (令和4年4月1日～令和5年3月31日まで) 離職数① (令和4年4月1日～令和5年3月31日まで) (①のうち離職者の内数A ※2) 1年未満の者 (①のうち

ち離職者の内数A ※2) 1年以上3年未満の者 (①のうち離職者の内数B ※2) 定年退職又は契約期間満了に伴う者]

20～29歳 [従業員数 (令和4年3月31日現在の人数) 採用数 (令和4年4月1日～令和5年3月31日まで) 離職数① (令和4年4月1日～令和5年3月31日まで) (①のうち離職者の内数A ※2) 1年未満の者 (①のうち離職者の内数A ※2) 1年以上3年未満の者 (①のうち離職者の内数B ※2) 定年退職又は契約期間満了に伴う者]

30～39歳 [従業員数 (令和4年3月31日現在の人数) 採用数 (令和4年4月1日～令和5年3月31日まで) 離職数① (令和4年4月1日～令和5年3月31日まで) (①のうち離職者の内数A ※2) 1年未満の者 (①のうち離職者の内数A ※2) 1年以上3年未満の者 (①のうち離職者の内数B ※2) 定年退職又は契約期間満了に伴う者]

40～49歳 [従業員数 (令和4年3月31日現在の人数) 採用数 (令和4年4月1日～令和5年3月31日まで) 離職数① (令和4年4月1日～令和5年3月31日まで) (①のうち離職者の内数A ※2) 1年未満の者 (①のうち離職者の内数A ※2) 1年以上3年未満の者 (①のうち離職者の内数B ※2) 定年退職又は契約期間満了に伴う者]

50～59歳 [従業員数 (令和4年3月31日現在の人数) 採用数 (令和4年4月1日～令和5年3月31日まで) 離職数① (令和4年4月1日～令和5年3月31日まで) (①のうち離職者の内数A ※2) 1年未満の者 (①のうち離職者の内数A ※2) 1年以上3年未満の者 (①のうち離職者の内数B ※2) 定年退職又は契約期間満了に伴う者]

60～69歳 [従業員数 (令和4年3月31日現在の人数) 採用数 (令和4年4月1日～令和5年3月31日まで) 離職数① (令和4年4月1日～令和5年3月31日まで) (①のうち離職者の内数A ※2) 1年未満の者 (①のうち離職者の内数A ※2) 1年以上3年未満の者 (①のうち離職者の内数B ※2) 定年退職又は契約期間満了に伴う者]

70～79歳 [従業員数 (令和4年3月31日現在の人数) 採用数 (令和4年4月1日～令和5年3月31日まで) 離職数① (令和4年4月1日～令和5年3月31日まで) (①のうち離職者の内数A ※2) 1年未満の者 (①のうち離職者の内数A ※2) 1年以上3年未満の者 (①のうち離職者の内数B ※2) 定年退職又は契約期間満了に伴う者]

80歳～ [従業員数 (令和4年3月31日現在の人数) 採用数 (令和4年4月1日～令和5年3月31日まで) 離職数① (令和4年4月1日～令和5年3月31日まで) (①のうち離職者の内数A ※2) 1年未満の者 (①のうち離職者の内数A ※2) 1年以上3年未満の者 (①のうち離職者の内数B ※2) 定年退職又は契約期間満了に伴う者]

項目ID: 61 の値が 訪問介護員又は介護職員がいる と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 119

①-2訪問介護員が離職した要因として考えられるものを全て選択してください。

ラジオボタン (1つ選択)

- 1.労働条件 (給与)
- 2.労働条件 (勤務時間等)
- 3.職場の人間関係
- 4.法人や施設・事業所の理念等との不 致 (1,2を除く)
- 5.同種同業への転職
- 6.異業種への転職
- 7.本人の業務適合性の問題
- 8.家族の転職・転勤、又は事業所移転のため
- 9.病気 (腰痛を除く) ・高齢のため
- 10.腰痛・身体的負担が大きいため
- 11.結婚・妊娠・出産・育児のため
- 12.家族の介護・看護のため
- 13.人員整理・勸奨退職・法人解散・事業不振等のため
- 14.離職した者はいない
- 15.離職した理由はわからない

項目ID: 61 の値が 訪問介護員又は介護職員がいる と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 122

②-1介護職員 (看護職員等は含まず) の1年間の採用者数・離職者数

表入力 (行数固定)

20歳未満 [従業員数 (令和4年3月31日現在の人数) 採用数 (令和4年4月1日～令和5年3月31日まで) 離職数① (令和4年4月1日～令和5年3月31日まで) (①のうち離職者の内数A ※2) 1年未満の者 (①のうち離職者の内数A ※2) 1年以上3年未満の者 (①のうち離職者の内数B ※2) 定年退職又は契約期間満了に伴う者]

20～29歳 [従業員数 (令和4年3月31日現在の人数) 採用数 (令和4年4月1日～令和5年3月31日まで) 離職数① (令和4年4月1日～令和5年3月31日まで) (①のうち離職者の内数A ※2) 1年未満の者 (①のうち離職者の内数A ※2) 1年以上3年未満の者 (①のうち離職者の内数B ※2) 定年退職又は契約期間満了に伴う者]

30～39歳 [従業員数 (令和4年3月31日現在の人数) 採用数 (令和4年4月1日～令和5年3月31日まで) 離職数① (令和4年4月1日～令和5年3月31日まで) (①のうち離職者の内数A ※2) 1年未満の者 (①のうち離職者の内数A ※2) 1年以上3年未満の者 (①のうち離職者の内数B ※2) 定年退職又は契約期間満了に伴う者]

40～49歳 [従業員数 (令和4年3月31日現在の人数) 採用数 (令和4年4月1日～令和5年3月31日まで) 離職数① (令和4年4月1日～令和5年3月31日まで) (①のうち離職者の内数A ※2) 1年未満の者 (①のうち離職者の内数A ※2) 1年以上3年未満の者 (①のうち離職者の内数B ※2) 定年退職又は契約期間満了に伴う者]

うち離職者の内数A ※2) 1年以上3年未満の者 (①のうち離職者の内数B ※2) 定年退職又は契約期間満了に伴う者]
 50～59歳 [従業員数 (令和4年3月31日現在の人数) 採用数 (令和4年4月1日～令和5年3月31日まで) 離職数① (令和4年4月1日～令和5年3月31日まで) (①のうち離職者の内数A ※2) 1年未満の者 (①のうち離職者の内数A ※2) 1年以上3年未満の者 (①のうち離職者の内数B ※2) 定年退職又は契約期間満了に伴う者]
 60～69歳 [従業員数 (令和4年3月31日現在の人数) 採用数 (令和4年4月1日～令和5年3月31日まで) 離職数① (令和4年4月1日～令和5年3月31日まで) (①のうち離職者の内数A ※2) 1年未満の者 (①のうち離職者の内数A ※2) 1年以上3年未満の者 (①のうち離職者の内数B ※2) 定年退職又は契約期間満了に伴う者]
 70～79歳 [従業員数 (令和4年3月31日現在の人数) 採用数 (令和4年4月1日～令和5年3月31日まで) 離職数① (令和4年4月1日～令和5年3月31日まで) (①のうち離職者の内数A ※2) 1年未満の者 (①のうち離職者の内数A ※2) 1年以上3年未満の者 (①のうち離職者の内数B ※2) 定年退職又は契約期間満了に伴う者]
 80歳～ [従業員数 (令和4年3月31日現在の人数) 採用数 (令和4年4月1日～令和5年3月31日まで) 離職数① (令和4年4月1日～令和5年3月31日まで) (①のうち離職者の内数A ※2) 1年未満の者 (①のうち離職者の内数A ※2) 1年以上3年未満の者 (①のうち離職者の内数B ※2) 定年退職又は契約期間満了に伴う者]

項目ID: 61 の値が 訪問介護員又は介護職員がいる と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 120

②-2介護職員が離職した要因として考えられるものを全て選択してください。

ラジオボタン (1つ選択)

- 1.労働条件 (給与)
- 2.労働条件 (勤務時間等)
- 3.職場の人間関係
- 4.法人や施設・事業所の理念等との不 致 (1,2を除く)
- 5.同種同業への転職
- 6.異業種への転職
- 7.本人の業務適合性の問題
- 8.家族の転職・転勤、又は事業所移転のため
- 9.病気 (腰痛を除く) ・高齢のため
- 10.腰痛・身体的負担が大きいため
- 11.結婚・妊娠・出産・育児のため
- 12.家族の介護・看護のため
- 13.人員整理・勤奨退職・法人解散・事業不振等のため
- 14.離職した者はいない
- 15.離職した理由はわからない

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

Q10 (Q3で選択したサービスにおける) 各資格保有者の過不足感についてお伺いします。各資格に関して、該当するものを選択してください。

項目ID: 20

表入力 (行数固定)

- 介護福祉士 [各資格保有者の過不足感]
- 介護職員実務者研修者 (訪問介護員養成研修1級・基礎研修修了者を含む) [各資格保有者の過不足感]
- 介護職員初任者研修修了者 (訪問介護員養成研修2級修了者を含む) [各資格保有者の過不足感]
- 生活援助従事者研修修了者 [各資格保有者の過不足感]
- 看護師・准看護師 [各資格保有者の過不足感]
- 保健師 [各資格保有者の過不足感]
- OT・PT・ST [各資格保有者の過不足感]
- 喀痰吸引研修修了者 [各資格保有者の過不足感]
- 認知症介護実践研修修了者 [各資格保有者の過不足感]
- 介護支援専門員 [各資格保有者の過不足感]
- 社会福祉士 [各資格保有者の過不足感]
- 管理栄養士・栄養士 [各資格保有者の過不足感]
- 調理師 [各資格保有者の過不足感]
- その他 [各資格保有者の過不足感]

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 21

※その他がある場合は、資格名を記載してください。

テキスト入力 (1行)

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

Q11 介護支援専門員についてお伺いします。

項目ID: 97

介護支援専門員の資格取得のハードルになっているものは管理者の立場からは何だと思われませんか。

チェックボックス (複数選択)

- 1.介護支援専門員試験（実務研修受講試験）が難しい。
- 2.試験勉強する時間が取りにくい。
- 3.試験合格後の実務研修が長期にわたるため、職場のシフトとの問題。
- 4.介護支援専門員の給与面のメリットが少ない。
- 5.介護支援専門員の労働環境に魅力が少ない
- 6.わからない

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

Q12 (Q3で選択したサービスにおいて) 必須

項目ID: 22

①職員が不足している場合、どのように対応されていますか。（あてはまる番号をすべて選択してください） 必須

チェックボックス (複数選択)

- 1.現体制内でなんとかやりくりしている（勤務時間延長等）
- 2.法人内での人事異動
- 3.派遣職員の採用
- 4.利用者へのサービス量を抑制している
- 5.定年延長している
- 6.職員は不足していない

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 23

②介護従事者の人材の不足している理由をお伺いします。原因は何にあるとお考えですか。（あてはまる番号をすべて選択してください。）

チェックボックス (複数選択)

- 1.他社との人材獲得の競争が激しい
- 2.介護施設、介護事業所の増加
- 3.労働時間が長い
- 4.年休が取りにくい
- 5.雇用が不安定
- 6.賃金が低い
- 7.仕事がきつい（身体的）
- 8.社会的評価が低い
- 9.福利厚生が不十分
- 10.仕事内容が本人に合わない
- 11.人材確保に仲介業者報酬等多額の費用がかかる。
- 12.地域の労働人口の減少
- 13.介護業界に対するマイナスイメージ
- 14.夜勤が多い
- 15.産休・育休が取りにくい
- 16.キャリアアップの機会が不十分
- 17.介護を志す若者（学生）が少ない
- 18.仕事がきつい（精神的）
- 19.教育・研修体制が不十分
- 20.土日・シフト勤務等の不規則な勤務
- 21.わからない

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

Q13 (Q3で選択したサービスにおいて) 指定介護サービス事業を運営する上で感じている問題点はありますか。あてはまる番号を優先度の高い順に3つ選択してください。 必須

1位 必須**ラジオボタン (1つ選択)**

- 1.今の介護報酬では、人材の確保・定着のために十分な賃金を払えない
- 2.経営が苦しく、労働条件や労働環境改善をしたくても出来ない
- 3.良質な人材の確保が難しい
- 4.新規利用者の確保が難しい
- 5.介護従事者の介護業務に関する知識や技術が不足している
- 6.介護従事者の介護業務に臨む意欲や姿勢に問題がある
- 7.管理者の指導・管理能力が不足している
- 8.事業所内での教育・研修の時間が十分に取れない
- 9.代替職員がいない等の理由で外部研修等が受けられない
- 10.介護従事者間のコミュニケーションが不足している
- 11.経営者・管理者と職員間のコミュニケーションが不足している
- 12.利用者や利用者の家族の介護サービスに対する理解が不足している
- 13.介護保険の改正等についての的確な情報や説明が得られない
- 14.指定介護サービス提供に関する書類作成が煩雑で、時間に追われている
- 15.雇用管理等についての情報や指導が不足している
- 16.特に問題はない

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 25

2位 必須**ラジオボタン (1つ選択)**

- 1.今の介護報酬では、人材の確保・定着のために十分な賃金を払えない
- 2.経営が苦しく、労働条件や労働環境改善をしたくても出来ない
- 3.良質な人材の確保が難しい
- 4.新規利用者の確保が難しい
- 5.介護従事者の介護業務に関する知識や技術が不足している
- 6.介護従事者の介護業務に臨む意欲や姿勢に問題がある
- 7.管理者の指導・管理能力が不足している
- 8.事業所内での教育・研修の時間が十分に取れない
- 9.代替職員がいない等の理由で外部研修等が受けられない
- 10.介護従事者間のコミュニケーションが不足している
- 11.経営者・管理者と職員間のコミュニケーションが不足している
- 12.利用者や利用者の家族の介護サービスに対する理解が不足している
- 13.介護保険の改正等についての的確な情報や説明が得られない
- 14.指定介護サービス提供に関する書類作成が煩雑で、時間に追われている
- 15.雇用管理等についての情報や指導が不足している
- 16.特に問題はない

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 26

3位 必須**ラジオボタン (1つ選択)**

- 1.今の介護報酬では、人材の確保・定着のために十分な賃金を払えない
- 2.経営が苦しく、労働条件や労働環境改善をしたくても出来ない
- 3.良質な人材の確保が難しい
- 4.新規利用者の確保が難しい
- 5.介護従事者の介護業務に関する知識や技術が不足している
- 6.介護従事者の介護業務に臨む意欲や姿勢に問題がある
- 7.管理者の指導・管理能力が不足している
- 8.事業所内での教育・研修の時間が十分に取れない
- 9.代替職員がいない等の理由で外部研修等が受けられない
- 10.介護従事者間のコミュニケーションが不足している
- 11.経営者・管理者と職員間のコミュニケーションが不足している
- 12.利用者や利用者の家族の介護サービスに対する理解が不足している
- 13.介護保険の改正等についての的確な情報や説明が得られない
- 14.指定介護サービス提供に関する書類作成が煩雑で、時間に追われている
- 15.雇用管理等についての情報や指導が不足している
- 16.特に問題はない

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

Q14 (Q3で選択したサービスにおいて) 指定介護サービス事業を運営する上で経営状況についてお伺いします。今の経営状況についてあてはまるものを選択してください。 必須

項目ID: 96

ラジオボタン (1つ選択)

- 1.以前から厳しかったがさらに厳しくなった
- 2.以前は厳しかったが持ち直してきている
- 3.以前は経営状況は良かったが近年厳しくなった
- 4.以前から経営状況は良い

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない かつ 項目ID: 96 の値が 1.以前から厳しかったがさらに厳しくなった,2.以前は厳しかったが持ち直してきている,3.以前は経営状況は良かったが近年厳しくなった の何れかと一致する の場合に以下の項目を表示

項目ID: 115

新型コロナウイルス感染症による経営の影響はありますか。 必須

ラジオボタン (1つ選択)

- 1.大いにある
- 2.ある
- 3.あまりない
- 4.ない

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

Q15 (Q3で選択したサービスにおいて) 介護職員処遇改善加算について、対応状況を伺います。 必須

項目ID: 27

①あてはまる番号1つ選択してください。 必須

ラジオボタン (1つ選択)

- 1.加算対象外の事業所である
- 2.加算を取得していない
- 3.加算を取得している

項目ID: 27 の値が 3.加算を取得している と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 28

②貴事業所の取得している介護職員処遇改善加算は何ですか。

チェックボックス (複数選択)

- ベースアップ等支援加算
- 特定処遇改善加算
- 処遇改善加算Ⅰ
- 処遇改善加算Ⅱ
- 処遇改善加算Ⅲ

項目ID: 27 の値が 3.加算を取得している と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 29

③どのような取組をしていますか。あてはまる番号全てに○をしてください。 必須

チェックボックス (複数選択)

- 1.基本給の引き上げ
- 2.諸手当の導入・引き上げ
- 3.一時金の支給
- 4.教育研修の充実
- 5.昇進・昇格要件の明確化
- 6.非正規職員から正規職員への登用

項目ID: 27 の値が 算定していない理由は何ですか。あてはまる番号全てに○をしてください。 と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 30

④算定していない理由は何ですか。あてはまる番号全てに○をしてください。 必須

チェックボックス (複数選択)

- 1.事務作業が繁雑であるため
- 2.利用者負担が発生するため
- 3.支給対象が介護職員に限定されているため

項目ID: 27 の値が 3.加算を取得している と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 31

⑤今後、算定区分を上げる (例: IIからIに変更する) 予定はありますか。 必須

ラジオボタン (1つ選択)

- 1.すでに最も高い加算を取得している
- 2.予定あり
- 3.検討中
- 4.予定なし

項目ID: 61 の値が 訪問介護員又は介護職員がいる と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

Q16 訪問介護員又は介護職員の給与について伺います。 必須

項目ID: 83

1年間 (令和4年4月1日~令和5年3月31日まで) の間で基本給等の引き上げや一時金の支給等を行いましたか。あてはまるもの全てにチェックをしてください。 必須

チェックボックス (複数選択)

- 1.基本給の引き上げ
- 2.諸手当の導入・引き上げ
3. 時金の支給
- 4.上記の取組みはしていない。

項目ID: 83 の値が 1.基本給の引き上げ と一致する かつ 項目ID: 61 の値が 訪問介護員又は介護職員がいる と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 84

①-1基本給の引き上げ額の一人当たりの月額平均額はいくらぐらいですか。(千円単位) 必須

数字入力

千円

項目ID: 83 の値が 2.諸手当の導入・引き上げ と一致する かつ 項目ID: 61 の値が 訪問介護員又は介護職員がいる と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 85

①-2諸手当の導入・引き上げ額の一人当たりの月額平均額はいくらぐらいですか。(千円単位) 必須

数字入力

千円

項目ID: 83 の値が 3.一時金の支給 と一致する かつ 項目ID: 61 の値が 訪問介護員又は介護職員がいる と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 87

①-3一時金の支給額の一人当たりの年間平均額はいくらぐらいですか。(千円単位) 必須

数字入力

千円

項目ID: 83 の値が 1.基本給の引き上げ と一致する または 項目ID: 83 の値が 2.諸手当の導入・引き上げ と一致する または 項目ID: 83 の値が 3.一時金の支給 と一致する かつ 項目ID: 61 の値が 訪問介護員又は介護職員がいる と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 86

②基本給や一時金の支給額を引き上げた理由を教えてください。（あてはまるものすべて選択してください） 必須

チェックボックス (複数選択)

- 1.処遇改善加算等を利用したため
- 2.人材が流出しないようにするため
- 3.物価が高騰しているため
- 4.経営状況がよくなっているため

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

Q17 (Q3で選択したサービスにおいて) “抱え上げない介護”の取組をされていますか。

必須

項目ID: 32

※抱え上げない介護・・・介助者の腰に負担がかからない姿勢を意識しながらケアを行う取組や福祉用具等を活用して、移乗等のケアを行う取組のこと 必須

ラジオボタン (1つ選択)

- 1.取組を行っている
- 2.取組を行っていない

項目ID: 32 の値が 1.取組を行っている と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 33

取組内容を入力してください。 必須

テキスト入力 (複数行)

項目ID: 32 の値が 2.取組を行っていない と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 34

行わない・行えない理由を記載してください。 必須

テキスト入力 (複数行)

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

Q18 (Q3で選択したサービスにおいて)

項目ID: 35

●移乗介護

①次の介護ロボット等を導入していますか。導入しているものには○を選択し、効果を感じているものには○を選択してください。また、導入している機器名を入力ください。

表入力 (行数固定)

移乗介助 [(ア) 導入している (イ) 効果を感じるもの]

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 47

(例)

- ・ロボット技術を用いて介助者のパワーアシストを行う装着型の機器(H A L など)
- ・ロボット技術を用いて介助者による抱え上げ動作のパワーアシストを行う非装着型の機器 (S U S U K E、 H u g T1など)

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 36

導入している機器名

テキスト入力 (1行)

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

●移動支援

項目ID: 53

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 37

表入力 (行数固定)

移動支援 [(ア) 導入している (イ) 効果を感じるもの]

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 48

(例)

- ・高齢者等の外出をサポートし、荷物等を安全に運搬できるロボット技術を用いた歩行支援機器（歩行アシストカートなど）
- ・高齢者等の屋内移動や立ち座りをサポートし、特にトイレへの往復やトイレ内での姿勢保持を支援するロボット技術を用いた歩行支援機器
- ・高齢者等の外出等をサポートし、転倒予防や歩行等を補助するロボット技術を用いた装着型の移動支援機器

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 38

導入している機器名

テキスト入力 (1行)

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

●排泄支援

項目ID: 54

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 39

表入力 (行数固定)

排泄支援 [(ア) 導入している (イ) 効果を感じるもの]

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 49

(例)

- ・排泄物の処理にロボット技術を用いた設置位置の調節可能なトイレ（自動ラップ式トイレなど）
- ・ロボット技術を用いて排泄を予測し、的確なタイミングでトイレへ誘導する機器
- ・ロボット技術を用いてトイレ内での下衣の着脱等の排泄の一連の動作を支援する機器

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 40

導入している機器名

テキスト入力 (1行)

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

●見守り・コミュニケーション

項目ID: 55

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 41

表入力 (行数固定)

見守り・コミュニケーション [(ア) 導入している (イ) 効果を感じるもの]

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 50

(例)

- ・介護施設において使用する、センサーや外部通信機器を備えたロボット技術を用いた機器のプラットフォーム (見守りセンサーなど)
- ・在宅介護において使用する、転倒検知センサーや外部通信機能を備えたロボット技術を用いた機器のプラットフォーム (遠隔地見守りシステムなど)
- ・高齢者等とのコミュニケーションにロボット技術を用いた生活支援機器 (パルロ、パルなど)

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 42

導入している機器名

テキスト入力 (1行)

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

●入浴支援

項目ID: 56

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 43

表入力 (行数固定)

入浴支援 [(ア) 導入している (イ) 効果を感じるもの]

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 51

(例)

ロボット技術を用いて浴槽に出入りする際の 連の動作を支援する機器 (入浴リフトなど)

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 44

導入している機器名

テキスト入力 (1行)

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

●**介護業務支援**

項目ID: 57

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 45

表入力 (行数固定)

介護業務支援 [(ア) 導入している (イ) 効果を感じるもの]

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 52

(例)

ロボット技術を用いて、見守り、移動支援、排泄支援をはじめとする介護業務に伴う情報を収集・蓄積し、それを基に、高齢者等の必要な支援に活用することを可能とする機器

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 46

導入している機器名

テキスト入力 (1行)

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 58

②介護ロボット等の導入に当たって、導入したいが導入できないなど課題がある場合は記入してください。

テキスト入力 (複数行)

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

Q19 (Q3で選択したサービスにおいて)

項目ID: 59

①どのような目的・場面でICT機器を活用していますか。

表入力 (行数固定)

介護等の記録を行う場合にパソコン、タブレット、スマホ等を活用 [活用しているもの 今後活用したいもの]

介護等の報酬請求事務を行う場合にパソコン等を活用 [活用しているもの 今後活用したいもの]

事業所内において介護等の情報共有を行う場合にパソコン等を活用 [活用しているもの 今後活用したいもの]

他事業所や医療機関等と介護等の情報共有を行う場合にパソコン等を活用 [活用しているもの 今後活用したいもの]

データを活用して業務改善を図るためにパソコン等を活用 [活用しているもの 今後活用したいもの]

その他 [活用しているもの 今後活用したいもの]

いずれも導入していない [活用しているもの 今後活用したいもの]

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 116

その他を選択した場合に記入ください。

テキスト入力 (1行)

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

② ICT機器の導入に当たって、導入したいが導入できないなど課題がある場合は記入してください。

テキスト入力 (複数行)

項目ID: 61 の値が 訪問介護員又は介護職員がいる と一致するか 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

Q20 (Q3で選択したサービスにおいて) 職員の早期離職防止や定着促進を図るためにどのような方策を取ってますか。あてはまる番号全てを選択してください。 必須

項目ID: 63

チェックボックス (複数選択)

- 1.賃金・労働時間等の労働条件（休暇を取りやすくする等）を改善している
- 2.本人の希望に応じた勤務体制にする等の労働条件の改善に取り組んでいる
- 3.賃金水準を向上させている
- 4.能力や仕事ぶりを評価し、配置や処遇に反映している
- 5.職員の仕事内容と必要な能力等を明示している
- 6.キャリアに応じた給与体系を整備している
- 7.非正規職員から正規職員への転換の機会を設けている
- 8.新人の指導担当・アドバイザーを置いている
- 9.能力開発を充実させている（社内研修実施、社外講習等の受講・支援等）
- 10.管理者やリーダー層の部下育成力の向上に向けた教育研修に力を入れている
- 11.労働時間（時間帯・総労働時間）の希望を聞いている
- 12.仕事内容の希望を聞いている
- 13.悩み・不満・不安などの相談窓口を設けている（メンタルヘルス対策を含む）
- 14.健康対策や健康管理に力を入れている
- 15.職場内の仕事上のコミュニケーションの円滑化を図っている（定期的なミーティング、チームケア等）
- 16.経営者と従業員が経営方針等を共有する機会を設けている
- 17.業務改善や効率化等による働きやすい職場づくりに力を入れている
- 18.福利厚生を充実させて、職場内の交流を深めている
- 19.職場環境を整えている（休憩室、談話室、更衣室の確保）
- 20.子育て支援を行っている（育児休暇、保育費用支援、施設内保育等）
- 21.介護離職防止のための取組を行っている（介護休暇の取得等）
- 22.特に方策はとっていない

項目ID: 61 の値が 訪問介護員又は介護職員がいる と一致するか 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

Q21 (Q3で選択したサービスにおいて) 必須

項目ID: 64

① 介護人材確保の観点で介護未経験者を採用することを考えていますか。 必須

ラジオボタン (1つ選択)

- 1.介護未経験者をすでに採用している
- 2.検討している
- 3.介護未経験者の採用予定なし

項目ID: 61 の値が 訪問介護員又は介護職員がいる と一致するか 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 65

② 介護未経験者の採用について、どのような点がメリットや問題点としてあげられますか。

テキスト入力 (複数行)

項目ID: 61 の値が 訪問介護員又は介護職員がいる と一致するか 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 66

③ 介護未経験者を採用するにあたり、どのようなことが必要と思われますか。 必須

チェックボックス (複数選択)

- 1.採用前後の基本研修
- 2.試用期間の設定
- 3.事業所内の業務分担の体系化

- 4.OJT等の支援体制
- 5.年齢制限を設ける

項目ID: 61 の値が 訪問介護員又は介護職員がいる と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

Q22 (Q3で選択したサービスにおいて) 必須

項目ID: 68

介護人材確保の観点で外国人労働者(日本国籍を持たない者)を採用することを考えていますか。 必須

プルダウン (1つ選択)

- 1.すでに採用している
- 2.すでに採用しており、増員を予定している
- 3.現在はいないが、今後採用予定
- 4.採用予定なし

項目ID: 61 の値が 訪問介護員又は介護職員がいる と一致する かつ 項目ID: 68 の値が 1.すでに採用している と一致する または 項目ID: 68 の値が 2.すでに採用しており、増員を予定している と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 69

採用されている方の在留資格について、それぞれの人数を記入してください。

表入力 (行数固定)

専門的・技術的分野(在留資格「介護」(将来、在留資格「介護」の取得予定を含む)) [人数]
専門的・技術的分野(特定技能) [人数]
身分に基づき在留する者(「定住者」「永住者」「日本人の配偶者等」) [人数]
技能実習(技能実習制度に基づく技能実習生) [人数]
特定活動(EPA(経済連携協定)に基づく介護福祉士候補者等) [人数]
資格外活動(留学生のアルバイト等) [人数]

項目ID: 61 の値が 訪問介護員又は介護職員がいる と一致する かつ 項目ID: 68 の値が 2.すでに採用しており、増員を予定している と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 70

採用を検討している方の在留資格について当てはまるものに全て選択してください。

チェックボックス (複数選択)

専門的・技術的分野(在留資格「介護」(将来、在留資格「介護」の取得予定を含む))
専門的・技術的分野(特定技能)
身分に基づき在留する者(「定住者」「永住者」「日本人の配偶者等」)
技能実習(技能実習制度に基づく技能実習生)
特定活動(EPA(経済連携協定)に基づく介護福祉士候補者等)
資格外活動(留学生のアルバイト等)

項目ID: 61 の値が 訪問介護員又は介護職員がいる と一致する かつ 項目ID: 68 の値が 4.採用予定なし と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 71

採用をしない、または採用が困難な理由は何ですか。

テキスト入力 (複数行)

項目ID: 61 の値が 訪問介護員又は介護職員がいる と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 72

外国人労働者を採用するにあたり、どのようなことが必要と思われますか。あてはまるものすべてを選択してください。

チェックボックス (複数選択)

- 1.採用前後の基本研修
- 2.試用期間の設定
- 3.事業所内の業務分担の体系化
- 4.技術面におけるOJT等の支援体制
- 5.日本語の習得・支援
- 6.生活面での支援体制

項目ID: 61 の値が 訪問介護員又は介護職員がいる と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

Q23 (Q3で選択したサービスにおいて) 訪問介護員、介護職員の確保及び採用を行う場合、どのような手段や媒体を用いますか。採用等実績の多いものから3つ選んでください。

項目ID: 73

●正規職員

チェックボックス (複数選択)

- 1.ハローワーク
- 2.福祉人材センター
- 3.学校・養成施設等での進路相談
- 4.求人・就職情報誌、求人情報サイト
- 5.折り込みチラシ、新聞・雑誌の広告
- 6.看板・張り紙・吊し広告
- 7.就職セミナー、就職説明会
- 8.人材派遣会社等の活用
- 9.職員・知人を通じて
- 10.ボランティア・実習生を勧誘
- 11.ホームヘルパー等養成講座修了者を勧誘
- 12.自社ホームページ
- 13.民間の職業紹介
- 14.行政広報誌

項目ID: 61 の値が 訪問介護員又は介護職員がいる と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 74

●非正規職員

チェックボックス (複数選択)

- 1.ハローワーク
- 2.福祉人材センター
- 3.学校・養成施設等での進路相談
- 4.求人・就職情報誌、求人情報サイト
- 5.折り込みチラシ、新聞・雑誌の広告
- 6.看板・張り紙・吊し広告
- 7.就職セミナー、就職説明会
- 8.人材派遣会社等の活用
- 9.職員・知人を通じて
- 10.ボランティア・実習生を勧誘
- 11.ホームヘルパー等養成講座修了者を勧誘
- 12.自社ホームページ
- 13.民間の職業紹介
- 14.行政広報誌

項目ID: 61 の値が 訪問介護員又は介護職員がいる と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

Q24 (Q3で選択したサービスにおいて) 人材育成のための取組みにあたってどのような方策をとっていますか。あてはまる番号すべてを選択してください。

項目ID: 75

●正規職員

チェックボックス (複数選択)

- 1.教育・研修計画を立てている
- 2.教育・研修の責任者もしくは担当者を決めている
- 3.採用時の教育・研修を充実させている

- 4.職員に後輩の育成経験を持たせている
- 5.能力の向上が認められた者は、配置や処遇に反映している
- 6.法人全体で連携して育成に取り組んでいる
- 7.自治体や業界団体が主催する研修等に積極的に参加させている
- 8.地域の同業他社と協力、ノウハウを共有して育成に取り組んでいる
- 9.いずれも取り組んでいない

項目ID: 61 の値が 訪問介護員又は介護職員がいる と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 76

●非正規職員

チェックボックス (複数選択)

- 1.教育・研修計画を立てている
- 2.教育・研修の責任者もしくは担当者を決めている
- 3.採用時の教育・研修を充実させている
- 4.職員に後輩の育成経験を持たせている
- 5.能力の向上が認められた者は、配置や処遇に反映している
- 6.法人全体で連携して育成に取り組んでいる
- 7.自治体や業界団体が主催する研修等に積極的に参加させている
- 8.地域の同業他社と協力、ノウハウを共有して育成に取り組んでいる
- 9.いずれも取り組んでいない

項目ID: 61 の値が 訪問介護員又は介護職員がいる と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

Q25 (Q3で選択したサービスにおいて) 人材育成のための取組みにあたって、取組の有無にかかわらず、どのような方策が有効だと考えますか。

項目ID: 77

●正規職員

チェックボックス (複数選択)

- 1.教育・研修計画を立てている
- 2.教育・研修の責任者もしくは担当者を決めている
- 3.採用時の教育・研修を充実させている
- 4.職員に後輩の育成経験を持たせている
- 5.能力の向上が認められた者は、配置や処遇に反映している
- 6.法人全体で連携して育成に取り組んでいる
- 7.自治体や業界団体が主催する研修等に積極的に参加させている
- 8.地域の同業他社と協力、ノウハウを共有して育成に取り組んでいる
- 9.いずれも取り組んでいない

項目ID: 61 の値が 訪問介護員又は介護職員がいる と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

Q26 (Q3で選択したサービスにおいて) 人材育成のための取組みにあたって、取組の有無にかかわらず、どのような方策が有効だと考えますか。

項目ID: 78

●非正規職員

チェックボックス (複数選択)

- 1.教育・研修計画を立てている
- 2.教育・研修の責任者もしくは担当者を決めている
- 3.採用時の教育・研修を充実させている
- 4.職員に後輩の育成経験を持たせている
- 5.能力の向上が認められた者は、配置や処遇に反映している
- 6.法人全体で連携して育成に取り組んでいる
- 7.自治体や業界団体が主催する研修等に積極的に参加させている
- 8.地域の同業他社と協力、ノウハウを共有して育成に取り組んでいる
- 9.いずれも取り組んでいない

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

Q27 貴事業所の介護従事者の状況（個別従事者記入票）を添付してください。

項目ID: 79

ファイル投稿

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

Q28 介護人材確保・定着への取組についてご意見があれば、ご記入ください。

項目ID: 80

テキスト入力 (複数行)

項目ID: 6 の値が 13.定期巡回・随時対応型訪問介護看護,16.小規模多機能型居宅介護,17.看護小規模多機能型居宅介護 (複合サービス),5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

Q29 在宅生活を支えるサービスについてお伺いします。 必須

項目ID: 98

定期巡回・随時対応型訪問介護看護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護といった地域密着型サービスに事業として興味がありますか。 必須

ラジオボタン (1つ選択)

- はい
- いいえ
- わからない

項目ID: 98 の値が はい と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 99

上記サービスを実施するにあたっての課題は何が考えられますか。（あてはまるものすべて選択してください）

チェックボックス (複数選択)

- 1.サービスの認知度が低い
- 2.医師との連携が難しい
- 3.経営が不安定
- 4.人材不足
- 5.特にハードルはない
- 6.わからない

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない かつ 項目ID: 6 の値が 13.定期巡回・随時対応型訪問介護看護,16.小規模多機能型居宅介護,17.看護小規模多機能型居宅介護 (複合サービス) の何れかと一致する の場合に以下の項目を表示

Q30 在宅生活を支えるサービスについてお伺いします。

項目ID: 101

運営する中でこういった課題がありますか。

チェックボックス (複数選択)

- 1.サービスの認知度が低い
- 2.医療機関との連携が難しい
- 3.ケアマネとの連携が難しい
- 4.利用者の確保が難しい
- 5.人材不足
- 6.特に課題はない

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 102

在宅を支えるサービスの普及への取組についてご意見があれば、ご記入ください。

テキスト入力 (複数行)

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

Q31 (すべての方にお尋ねします) ACPについて 必須

項目ID: 103

ACPを知っていますか。 必須

ラジオボタン (1つ選択)

知っている
知らない

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 104

人生の最終段階をどこで迎えるかについて、どのタイミングで利用者の希望確認をされていますか。 必須

チェックボックス (複数選択)

- 1.入所時
- 2.終末期が近づいたとき
- 3.医師の指示があったとき
- 4.本人や家族から申し出があったとき
- 5.利用者の病気が変化したとき
- 6.利用者の認知機能が低下したとき
- 7.時期を決めて定期的に確認
- 8.1~7以外のタイミングで確認している
- 9.希望確認はしていない

項目ID: 104 の値が 8.1~7以外のタイミングで確認している と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 105

その内容を具体的に教えてください。

テキスト入力 (1行)

項目ID: 104 の値が 9.希望確認はしていない と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 114

人生の最終段階をどこで迎えるかについて、利用者の希望確認をしていない場合、その理由を教えてください。

テキスト入力 (1行)

記入例: 本人が最終段階について話し合うことを望んでいない。話し合う人的余裕、時間的余裕がない。本人の病状が変わらないので確認するタイミングがない。

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

Q32 (すべての方にお尋ねします) 認知症支援について 必須

項目ID: 106

認知症支援においては、支援機関と支援対象者が早期につながる事が大切ですが、認知症が疑われる人やその家族の困りごとを把握するためのアプローチをしていますか。 必須

ラジオボタン (1つ選択)

している
していない

項目ID: 106 の値が している と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 107

その内容を具体的に教えてください。 必須

テキスト入力 (複数行)

記入例：地域の民生員に定期的に認知症に疑われる人の家族等から相談がきていないか聞いている

項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 108

若年性認知症者（疑いを含む）の支援をしていますか。 必須

ラジオボタン (1つ選択)

している
していない

項目ID: 108 の値が している と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 113

現在、支援している若年性認知症者（疑いを含む）の人数を教えてください。

テキスト入力 (1行)

1名

項目ID: 108 の値が している と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 112

その内容を具体的に教えてください。

チェックボックス (複数選択)

1.ケアプランの作成
2.介護サービスの提供
3.その他

項目ID: 112 の値が 3.その他 と一致する かつ 項目ID: 6 の値が 5.居宅療養管理指導,11.福祉用具貸与,12.特定福祉用具販売 の何れとも一致しない の場合に以下の項目を表示

項目ID: 111

その内容を具体的に教えてください。 必須

テキスト入力 (複数行)

質問はこれで終了です。お忙しい中、調査にご協力いただき、ありがとうございました。

項目ID: 81